



The Japan Society of Breast Feeding Research

第19回日本母乳哺育学会 学術集会のご案内

春光天地に満ちて快い時候、日本母乳哺育学会会員の皆様にはますますご活躍のこととお慶び申し上げます。
 この度第19回日本母乳哺育学会学術集会を、開催させていただくことになりました。
 今回は「母乳哺育は時空を超えて」をメインテーマとしました。ヒトとして生まれ人に育っていく私達 人間にとって、母乳哺育が 生物学的・
 化人類学的な観点を含めて総合的にどのような 働き・役割を果たしているのか、また社会的変化につれて実際にどうしたら母乳哺 育
 できるのかを、皆様と共に考えてみたいと思います。
 これからの母乳哺育のあり方を、自然と人間の調和を考えてつくられたハウステンボスにおいて、講 演やシンポジウム、ポス ターセッ ショ
 をすすめ、活発に討論し、母乳哺育の新しい知見を皆様が得られますことを、期待しております。
 どうぞ、近くのお仲間や、母乳哺育、子育てに関心のある皆様にもお声をかけ、お誘いあわせの上ご 参加くださいますよう、心 よりお 待た
 上げます。

平成16年4月吉日

第19回 日本母乳哺育学会 学術集会会長 小林美智子

期日 2004年9月25日(土)・26日(日)
 会場 長崎県 アルカスSASEBO (25日) ハウステンボス (26日)

第1日目	9:00	11:00	13:00	13:30	14:30	16:00	18:30	20:30
9/25(土) 会場:アルカス SASEBO			理事 会	会長講演	基調 講演	ミニシンポジウム	バスで移動	懇親会 会場:ハウス テンボス
第2日目	9:00	10:15	13:30	14:30	16:30			
9/26(日) 会場:ハウス テンボス	教育講演	演題発表 ポスター セッション	特別講演	シンポジウム				

学術集会事務局

〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1-1-1 県立長崎シーボルト大学

看護栄養学部看護学科 TEL/FAX 095-813-5205 e-mail: michiko.ko@sun.ac.jp

問い合わせ先: 〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-8-18-506 第19回日本母乳哺育学会事務局

TEL/FAX 03-5386-6499 e-mail: bonyuhoiku@yahoo.co.jp

プログラムおよび開催会場

第一日目 開場・受付開始 12:00
 2004年9月25日(土) 「みんなで進めよう! 健やか親子21」

会場: アルカスSASEBO公開講演会(無料)

学会初日は、広く母乳哺育について考えていただくために、どなたでも参加できる公開講演会を行います。こどもの育ち方についての、基調
 演につき、長崎と古くから交流のあったオランダから講師を 招き、オランダの子育てと母乳哺育 の現状について、ミニシンポジ ウ
 ム。

会長講 演 13:00~13:30 「母乳哺育のすすめ」
 演者: 小林 美智子(県立長崎シーボルト大学 教授)
 基調講 演 13:30~14:30 「育てよう! 私たちの未来を」
 演者: 小林 登(東京大学名誉教授)
 ミニシンポジウム 14:30~16:00 「オランダにおける母乳哺育と子育ての現状」
 演者: Abraham Felius (小児科医)
 Siemian Berghuijs (国際認定ラクテーション・コンサルタント)
 Hiemstra Clement (英語講師 佐世保市在住)



<懇親会に参加される方は、バスで会場まで移動します。: 無料>
 懇親会 18:30~20:30 会場 ハウステンボス

第二日目 開場・受付開始 8:00
 2004年9月26日(日) 会場: ハウステンボス

2日目は、人類生物学や精神分析学からみた母乳哺育について、また地域的にも関心の高いA T Lを取 り上げ、講演とシンポジウ ムを 行
 います。今回は、一般演題の発表は全てポスター形式で行います。

教育講 演 9:00~10:00 「人類生物学からみた哺育」
 演者: 香原 志勢(立教大学名誉教授・人類学)
 一般演題発表 10:15~11:45 (ポスター形式)
 総 会 12:00~12:40
 特別講 演 13:30~14:30 「乳房の橋渡し機能について: 精神分析の視点から」
 演者: 北山 修(九州大学大学院人間環境学研究院・医学研究院 教授)
 シンポジウム 14:30~16:30 「A T Lとその後の母乳哺育」
 演者: 片峰 茂(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科新興感染症病態制御学系専攻 感染分子病態学講座 感染分子解析学
 分野 教授)
 増崎 英明(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科発生分化機能再建学講座生殖病態生理学領域 助教授)
 土居 浩(長崎県県央保健所 所長)
 吉永 光裕(鹿児島大学医学部歯学部付属病院 周産母子部 助教授)

参加費について

事前登録 学術集会：会 員 5000円（ハウステンボス入場料を含む）
 非会員 6000円（ハウステンボス入場料を含む）
 学 生 3000円（ハウステンボス入場料を含む）
 懇親会参加費：会員非会員とも 5000円 学生 3000円

同封の郵便振替用紙をご利用下さい。

口座番号 00180-7-353971
 加入者名 第19回日本母乳哺育学会

事前登録締切は、**9月1日（消印有効）** までです
 振込確認をもって事前登録とさせていただきます。
 事前登録の方には、ハウステンボス入場券、参加証、抄録集を9月上旬に発送いたします。
 郵便振替用紙はお一人につき1枚のご使用をお願いします。
 振込用紙が必要な場合は、郵便局備え付けの振替用紙をご利用下さい。
 又は事務局までご請求下さい。（TEL・FAX 03-5386-6499）
 いったん振り込まれた参加費は、返金できませんのでご了承下さい。

当日参加 学術集会：会 員 6000円（ハウステンボス入場料を含む）
 非会員 7000円（ハウステンボス入場料を含む）
 学 生 3000円（ハウステンボス入場料を含む）
 懇親会参加費：会員非会員とも 7000円 学生 3000円

一般公開講演 第1日目の一般公開講演は、参加費は無料です。
 当日託児を行いますので、ご希望の方は、8月31日までに下記を事務局までご連絡下さい。

（無料）

保護者のお名前・住所・電話番号 お子さまのお名前・性別
 特別なお世話が必要な場合も、事前にご連絡下さい。
 第2日目の学術集会では、託児はありません。

懇親会のご案内

第1日目一般公開講演終了後、午後6時30分より、ハウステンボス内、ホテルデンハーグ宴会場にて、懇親会を開催する予定です。多数の皆様のご来場をお待ち申し上げます。

懇親会にご参加の方は、アルカスSASEBOから、懇親会会場のハウステンボスへバスで移動致します。

宿泊のご案内

ハウステンボスの宿泊受付は、ハウステンボス株式会社営業本部が担当致します。
 別紙をご参考に、お早めにお申し込みください。

一般演題募集・申し込み・抄録投稿

今回の学術集会のテーマは、「母乳哺育は時空を超えて」とさせていただきます。しかし一般演題は、テーマにとらわれず広く募集いたします。発表内容は、母乳または母乳哺育に関する研究と、母乳育児支援に関する実践報告など、母乳に関するものです。
 今学会は、一般演題はポスター形式による発表のみです。

演題申し込みと抄録投稿要領

下記の要項にしたがって**2004年7月3日（土）まで** に事務局にお申し込み下さい。演題申し込みと抄録原稿の投稿は、同時に一度で行っていただきます。
 抄録は必ず抄録投稿要領にしたがって作成し、下記事務局に、投稿抄録をe-mailとプリントしたものをファックスでお送り下さい。

事務局 160-0023 東京都新宿区西新宿8-8-18-506
 第19回日本母乳哺育学会事務局
 FAX 03 - 5386 - 6499
 e-mail < bonyuhoiku@yahoo.co.jp >

ご不明な点がございましたら、上記申し込み先、または学術集会会長までご連絡下さい。

抄録作成要領

(1) 投稿者の資格；共同研究者を含め、すべて会員に限られます。未会員の方は、速やかに入会手続きを行ってください。8月31日までに入会手続きがされていない場合は、不採用になることがあります。
 入会の手続きは、下記にお問い合わせください。

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1
 東京大学大学院医学系研究科国際保健学専攻発達医科学教室内
 日本母乳哺育学会本部事務局
 TEL/FAX 03 - 5841 - 3629

- (2) 演題名、所属および発表者名（発表者の左横に 印をつけてください）
 所属および共同研究者名、抄録本文の順でまとめてください。
- (3) 抄録は、演題名、所属および発表者名、共同研究者名、本文を含み、**1200字以内** にまとめてください。
- (4) 添付ファイル形式は、Textファイルか、Microsoft Wordファイルでお願い致します。必ず、印刷したものを、ファックスで送信してください。
- (5) いったん提出された原稿は返却し兼ねますので、ご了承ください。

発表の採否は、7月下旬までに発表者宛てにお知らせ致します。発表者の連絡先（連絡先住所・氏名・電話番号）を明記してください。
 ポスターセッションの発表時間は、1題につき発表10分、質疑応答5分です。
 ポスター掲示は、縦90×横180cmのスペースが使用できます。
 発表者は指定された時間内は、ポスター前に待機していただきます。